



保護者各位

平成18年6月19日

国風第一幼稚園  
園長 磯野洋子

## お願い

最近の幼稚園の生活から気付いて点、下記のようにお願いいたします。よろしく、ご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

### 1. 持ち物について

シール、キーホルダー等をいくつも持ってくるお子様が増えました。お友達と取り合いになったり、交換をしたが、特に3歳児の場合、交換をしたことを忘れてしまったり、そのときは納得して交換したが後になって気持ちが変わったりします。トラブルの原因になりますので、カバンの目印に使う場合、小さめのサイズのもの1個だけにとどめてください。

なお、お子様が必要のない物を持ってこられた場合、幼稚園として管理することはできませんので、紛失したり破損した場合に責任は持てませんので宜しくご理解とご承知をお願いします。

また、持ち物にはすべて、名前をはっきり記入してください。落とし主が不明の落とし物が増えております。

### 2. お子様の「手」と「足」の「つめ」を短く切ってください。

指をなめたり食事の時等の衛生上、つめは汚れがたまらないよう短くしてください。また、お友達と遊んでいて、けんかになった場合もそうですが、仲良く遊んでいる時でも無意識に手のつめがお友達の顔など皮膚の弱いところに触れて、傷を付けることがあります。プール遊びのときも同様です。「つめ」を短く切ってください。

### 3. 新入園児の3歳児も4歳児のお子さんも、皆さん幼稚園の生活になれてきました。年中さんや年長さんに進級した子ども達も新しい

学年に馴染んできて、お兄さんお姉さんらしくなってきました。

しかし、元気に運動場や教室内で走り回れるようになってきた反面、お友達同士や遊具等にぶつかってしまう事があるようです。まだまだ十分に自分の体をコントロールできないのでしょうか。幼稚園でも十分に観察し気を付けておりますが、打撲の場合は時間を追って症状が出てくることがあります。ぶつかって直後はなんともなくても、しばらくして腫れてくる事もあります。もし、ご自宅でそのような症状を見つけれたら、是非幼稚園までご連絡ください。また、お子様に「ぶつかって、“こぶ”が出来たり怪我をしたら、先生に話すんだよ。」とお話ください。

同様に、砂場でも遊びのトラブルから、口より先に手が出る場合もあります。砂をかけ合ったり、スコップを取り合ったり、はたまた取っ組み合いになったりします。これも幼稚園という社会生活の第一歩を踏み出した結果で、その中で子どもたちは社会性や人間関係を学んでいくものと考えております。もちろん教員は安全面には気を配っておりますし、必ず両者の言い分を聞いて、どうしたら解決出来るかを子どもたちと一緒に考え、話し合っております。そこでお願いですが、万一、お子様が怪我をして帰った場合で、幼稚園から連絡が無かったら、前述同様、是非幼稚園までご連絡ください。また、お子様に「砂をかけられたり、かけたり、また怪我をしたら、先生に話すんだよ。」とお話ください。

### 4. お迎えの保護者の方へお願いです。

**お迎えの折、幼稚園から保護者の方にお子さまをお渡しした後、子どもさんから目を離さないようにお願いします。**園庭、駐車場や道路上でお母さん同士立ち話をされているとき等に、お子さまが親御さんの目から離れて行動している姿が見受けられます。是非、お子さまを不測の事故から防ぐために、お子さまから目を離さず、安全管理に心を配っていただきますようお願いいたします。

また、幼稚園やバス停でのお子さまのお迎えは、必ず保護者の方でお願いします。止むを得ない事情で代理の方がお迎えの場合は、保護者の方からの直接の連絡(お手紙や電話)をお願いいたします。安全管理のため、重ねて皆様のご協力をお願いします。